

保護者各位

特定非営利活動法人にじのこ  
デイサービスにじのこ給田

## 放課後等デイサービスガイドライン自己評価表アンケート結果のお知らせ

日頃より、当法人の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、先日ご協力頂きましたアンケートの集計結果をご報告致します。改善点も含め、支援の質の向上と支援内容の適正化を図るための努力をしておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

|          |   | チェック項目   | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見  |
|----------|---|--|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備  | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか                                       | 25 | 2         |     | ・上級生が多い時はもう少し広いと良いと思う。                         |
|          | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 26 | 1         |     | ・職員が足りなくて受け入れられないとよく断られます。                     |
|          | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                    | 21 | 6         |     |  |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか | 26 |           | 1   | ・1日の希望者が多く、希望しても入ることができない。他の部分はできている。          |
|          | ⑤ | 活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか                        | 27 |           |     |  |
|          | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                          | 3  | 19        | 5   | ・不要。・必要ないと思うので現状でよい。<br>・交流はないほうが良いと思う。・わからない。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか                                    | 27 |           |     |  |
|          | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                | 26 | 1         |     | ・本当によくして頂いています！                                |
|          | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか                                | 26 | 1         |     |  |
|          | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                      | 12 | 13        | 2   |  |

|         |   |  |    |   |   |
|---------|---|--|----|---|---|
|         | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 23 | 4 | ・苦情ではありませんが、受け入れが不可能な時の理由が職員の不足ということだけで納得いかない時がありました。 |
|         | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 27 |   |   |
|         | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか    | 26 | 1 |   |
|         | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか   | 27 |   |   |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                      | 26 | 1 |   |
|         | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                  | 27 |   |   |
| 満足度     | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか   | 27 |   | ・通所を楽しみにしているので希望通り入れたらと思う。                            |
|         | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか   | 27 |   |   |

\*利用者 32 名中 27 名提出（項目により無回答あり）

以上の結果をふまえ、職員内で今後の支援の改善が必要だと思われる項目について話し合いました。

| チェック項目  | 対応できている（工夫している）点   | 改善点、その他   |
|---|--|---|
| ② 職員の配置数や専門性は適切であるか<br>④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか<br>⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 今回のアンケートのご意見ではキャンセル待ちの利用者が、利用を希望しても入れないという意見が目立った。随時、安全面にも配慮しながら、定員と職員配置を考えて調整しているが、希望通りに受け入れることが難しい場合もあり、お断りすることもあった。兄弟の用事や保護者会等、どうしても都合がつかない場合等は、職員を増やしたり、安全面に特に注意を払ったりしながら、受け入れるよう努力している。また、保育士や行動援護等の資格を新たに取得する職員も増えている。 | 放課後等デイサービスの定員についての仕組みや安全面についての説明が十分ではなかったことで、保護者の納得が十分に得られていなかった部分も大きいと思われた。利用希望の緊急性が高いと思われるものに対しては柔軟に対応し、きちんと保護者と話し合いながら進めていきたい。 |

これらの結果を踏まえて、今後改善すべきである支援の目標を「利用者や家族等の個別ニーズをきちんと把握し、解決に向かって話し合っていく」としました。

前回のアンケートにおける改善点の結果

| チェック項目                     | 改善点、その他  | 2019 年度の結果   |
|----------------------------|--|--|
| ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 保護者の認識とのズレとまではいかないが、身体が大きく動きの激しい子と低学年の子が接触して怪我をしないよう、より安全面に配慮していく。                     | <p>小 1 から高 3 までの利用者が一緒に過ごす放課後等デイサービスは、安全面が特に配慮されなくては行けない。職員を多めに配置してはいるが、それでも叱咤の行動で接触や衝突の事故やヒヤリハットは見られた。</p> <p>室内遊びのスペースの確保や、利用者が走ると思われる導線を開けておく、活動の切り替え時や帰りの支度の時間に利用者が行き来して接触する時のマンツーマン対応等、行ってはいるが、継続して事故のないよう安全面に配慮していく。</p> |
| ⑱ 事業所の支援に満足しているか           | 長期休みの時間の要望についても、介護事業と連携して個別に対応できるよう検討している。職員体制が整わなくて受け入れが難しい場合もあるので、（有資格者の）職員募集を行っていく。 | <p>今年は現職員が保育士や行動援護等の資格を取り有資格者を増やすことができた。長期休みは空きが出るのが少なく、追加の希望者に一回は追加できるよう努力したが、中々要望通りに対応することは難しかった。職員は多めに配置しているが、定員 10 名と制限があるため、キャンセル待ちの利用者や利用曜日の追加希望を受け入れることについては今後の大きな課題となっている。</p>   |